

商学専門演習

— 個別ガイダンス —

山田 知明

Email: tyamada@meiji.ac.jp

明治大学 商学部 教授

2021 年 10 月 23 日

自己紹介

- 山田 知明（やまだ ともあき）
- 専門分野
 - 定量的マクロ経済学、経済格差、社会保障など
- 主な担当科目
 - 経済政策論 A・B、ミクロ経済学・マクロ経済学、経済学 A・B など
- 昨年度はサバティカル (研究休暇)@London
 - 現 3 年生はいません
- 研究活動の詳細
 - HP : <https://tomoakiyamada.github.io/>
 - Twitter : TomoakiYamada3
 - Instagram : yamadazemi_meijizemi

略歴

- 出身：立教大学 ⇒ 一橋大学大学院経済学研究科
 - 博士@経済学 (2005 年)
- 2006 年 4 月–2009 年 3 月：立正大学経済学部専任講師
- 2009 年 4 月–2014 年 3 月：明治大学商学部准教授
- 2014 年 4 月より明治大学商学部教授
 - 2015 年度@University College London
 - 2020 年度@Queen Mary University of London
- 2009 年 4 月にゼミ開始：次年度 ⇒ 11 期

学ぶこと・学んで欲しいこと

- 応用マクロ経済学・応用ミクロ経済学
 - **アプライド・エコノミクス・コース**に所属
 - 経済学という分析ツールを使って様々なテーマを分析
- 経済格差の例
 - 日本の所得・消費・資産格差はどうなっている？
 - 年金・医療・介護などの社会保障と世代間格差
 - 女性の働き方
 - コロナ後の世界
- 必須スキル：経済理論 + 統計・計量分析 + PC の知識
 - Python、Julia、Rなど
- 英語で文献を読む・調べる

先取りしたい人向け

- ゼミ担当教員が関わっている書籍・記事
 - 『[新版] 進化する経済学の実証分析』 日本評論社
 - 『新しい経済の教科書』：
奨学金制度に必要なのは、成果主義か貧困対策か
 - VoxEU : Fiscal Sustainability in Japan
- 経済格差をしっかりと学ぶなら
 - ピケティ『21 世紀の資本』 みすず書房
- 実際に手を動かして統計分析
 - 立命館大の森先生の HP : 卒業論文のための R 入門

ゼミ生の就職先

- 公務員
 - 財務省、内閣府、中央区、江戸川区、埼玉県庁 etc.
- 民間企業
 - 野村證券、東京 MX、アサヒビール、リクルート、農林中央金庫
 - JR 東日本、JR 九州、NTT 東日本、地方競馬全国協会 etc.
 - 有名企業が必ずしも良いとは限りませんが...
- 京都大学大学院 (現役 4 年生)
- 中央大学大学院 ⇒ 弁護士
- **注意** : これらの実績は全て “ゼミ生達の努力の成果” であって私のゼミに入ることが近道という事ではありません

目標

- エコノミスト@官公庁・日銀・シンクタンク
- 国際機関@IMF、世界銀行 etc
- (海外) 大学院
- データ・サイエンティスト

"I keep saying the sexy job in the next ten years will be statisticians. People think I'm joking, but who would've guessed that computer engineers would've been the sexy job of the 1990s?"

Hal Varian (Google's Chief Economist).

過去のゼミ活動

- 内部・外部のプレゼンテーション機会にチャレンジ
 - 2年次：商学部学生対抗プレゼンテーション大会
 - 3年次：ISFJ(日本政策学生会議)
- 他大学との交流
 - 上田ゼミ@早稲田とインゼミ (2017-2018 年度)
 - 明治大と早稲田大でそれぞれ 1 回
 - 大津ゼミ@慶応、鈴木ゼミ@早稲田とインゼミ (2019 年度)
 - 英語で実施!

テーマの例

- 2年生@プレゼンテーション大会
 - 売れる漫画をプロデュース
 - ディズニーリゾート売上向上のために
 - 沖縄の教育機会の格差の是正
 - 明治大学の寄付金を増やす方法
- 3年生@ISFJ
 - AIの発展に伴う雇用問題の解決を目指して
 - 非認知能力の活用による教育格差の是正
 - 大学発ベンチャー企業による地方創生
 - 女性の継続就業-ライフイベントに左右されない働き方-
- テーマは各年度ゼミ生が話し合って決定

過去のゼミ活動 (続き)

- ゼミ合宿
 - 「絶対にやる」というわけではありませんが、2016 年度～2019 年度は実施しました
- 社会見学
 - 日帰りで近場に行く
 - 東京証券取引所、日本銀行、JAL(羽田空港) など
- 常設のサブゼミはなし
 - ただし、プレゼン大会前の自主ゼミなどはほぼ必須

ゼミ試

- 過去実績
 - 2016 年度 24 名、2017 年度 20 名、2018 年度 : 16 名、2019 年度 : 19 名、2021 年度 : 8 名
- ゼミ試
 - 面接 + 志望理由書 + 成績表 + 課題
- 面接
 - 対面で実施予定 : 11 月 13 日 (土) 13 時~15 時@M518
 - 事前予約形式
 - 詳細は Oh-o!Meiji で連絡
 - Twitter、Instagram でも告知しますが正式な連絡方法は Oh-o!Meiji
- 質問は tyamada@meiji.ac.jp まで
 - Twitter では受け付けていません

課題

- 下記の課題のいずれか一つを選択

課題 (1)

- コロナ禍あるいは経済格差に関連した記事 (新聞、雑誌、ネット記事 etc.) を探してきて、(1) なぜその記事を選んだのか、(2) 要約、(3) 感想を A4 用紙一枚以内にまとめなさい
 - 提出は Word あるいは PDF 形式のみ
 - Google Docs などで作成した場合は Word 形式に変換してフォーマットを整えてください
- どの記事を選んだのかを明記すること
 - どの記事なのか判別出来れば書き方は何でもよいです

課題 (2)

- データサイエンスに関連した記事 (新聞、雑誌、ネット記事 etc.) を探してきて、(1) なぜその記事を選んだのか、(2) 要約、(3) 感想を A4 用紙一枚以内にまとめなさい
 - 提出は Word あるいは PDF 形式のみ
 - Google Docs などで作成した場合は Word 形式に変換してフォーマットを整えてください
- どの記事を選んだのかを明記すること
 - どの記事なのか判別出来れば書き方は何でもよいです

課題 (3)

- VoxEU の記事 (Column) を一つ読んで、(1) なぜその記事を選んだのか、(2) 要約、(3) 感想を A4 用紙一枚以内にまとめなさい
 - <https://voxeu.org/>
 - 提出は Word あるいは PDF 形式のみ
 - Google Docs などで作成した場合は Word 形式に変換してフォーマットを整えてください
- どの記事を選んだのかを明記すること
 - どの記事なのか判別出来れば書き方は何でもよいです